

はじめに

国際教育センター105（交流・相談室：通称105）のアステージキャンプは2004年度にスタートし、本年は6月に第21回目、11月第22回目のキャンプを開催いたしました。このキャンプは留学生や日本人学生などの一般学生が様々な活動を通して知り合い交流を深めることを目的に行なっています。毎回、国や地域、専門も年齢も異なる多様な学生たちが大学キャンパスの日常とは違う自然豊かな空間に集まり同じ時間を共有します。横浜国大の学生であれば、誰でも参加することができます。宿泊を伴うために、興味があっても二の足を踏む学生もいるかもしれませんが、初めての人でも参加しやすいよう、105の学生スタッフが少人数のグループで行う楽しい活動をいくつも用意しています。活動ごとにグループが変わるので、いつの間にか、たくさんの参加者と知り合い友達を作っていくことができます。

この報告書は、こうした105の活動の一端を知っていただくこと、またこうした交流の機会に加わる学生が増え、大学キャンパスでの国際交流の広がりにつながっていくことを願って、発行しております。

105の活動は現在国際戦略推進機構長直轄の活動として行われています。国際教育センターのロビーの一角で、学生スタッフが毎日シフトを組んで、交流や相談に訪れる留学生に対応しているほか、アステージキャンプを始め、定期的に交流イベントを開催しています。この報告書の巻末には105が年間を通して行なっている交流イベントや日々の活動についての紹介も載せておりますので、こちらも是非ご覧ください。

105の活動は留学生のサポートを核にしておりますが、学生スタッフたち自身も主体的にこの活動に携わる中で様々なことを学び、大きな成長を見せてくれます。学生スタッフになりたい学生がいれば、どうぞ105を訪れてください。いつでも歓迎いたします。この報告書が105の活動をご理解いただく一助となれば幸いです。

国際戦略推進機構企画推進部門
アドバイジング担当 藤井桂子

第21回 Astage Camp 2018 春

タガワ ジョウ



【概要】

日時:2018年6月2日(土)～6月3日(日)

場所:横浜市野島青少年研修センター

参加費:2,000円

参加人数:73人

【参加者一覧】

プログラム等	国/地域
YCCS	ベトナム
YCCS	ベトナム
YCCS	ドイツ
YCCS	デンマーク
YCCS	中国
YCCS	台湾
JOY	アメリカ
JOY	アメリカ

プログラム等	国/地域
世宗	韓国
日日	台湾
日日	台湾
日日	台湾
日研生	ロシア
日研生	ペルー
日研生	モンゴル
研究生	ハンガリー

プログラム等	国/地域
大学院生	日本
学部生	ベトナム
学部生	ロシア
学部生	日本

JOY	アメリカ
JOY	フランス
JOY	フランス
JOY	コロンビア
JOY	メキシコ
JOY	オーストラリア
JOY	オーストラリア

大学院生	中国
大学院生	グアテマラ

学部生	日本

【105スタッフ一覧】

オオハシ シオリ
パク ジョン
ヨシイ マリン
イトウ マリコ
ホリゴメ リク
マツウラ ハナ
カトウ アカネ
イヅカ タケル
ハヤシ ユウキ
ミズノ スミレ
タガワ ジョウ
スヤマ マホ
キタムラ アヤノ
エシャン ナンダシリ
ニシタニ ユウカ

マツオカ イズミ
コウケツ マナ
タジマ レナ
タカヤナギ マキ
サカシタ タクロウ
ナカニシ サキ
コダマ ダイスケ
モリハラ ヨシヒロ
イリヤマ ミヤカ
ミナガワ カヤ
アライ ウタク
イワシタ トモヒロ
チウン タン ガン ハー
モリジリ ユウタ
イワサキ ウイ

【当日までのスケジュール】

- 春休み： 野島研修センターに団体利用希望の電話
- 4月上旬： スタッフの各班割り振り、班長決定
- 4月下旬： 施設の利用希望場所、当日の大まかなスケジュールの決定
ウェルカムパーティー後、広報の開始

5月5日： 野島ミーティング

5月上旬： 各班行動、ポスター・facebookでの広報、参加者申込み受付開始

5月下旬： 当日2週間前までに野島に必要書類をすべて提出

当日1週間前： しおり作成、買い出し

【当日のスケジュール】

<1日目>

12:00	横浜駅集合
13:30	センター到着
14:00	入所式
14:15～17:00	レクリエーション1
17:00～17:45	夕食
18:00～18:45	お楽しみ会
19:00～20:00	入浴
21:00～	懇親会

<2日目>

7:30	起床
8:00～9:00	朝食
9:00～9:40	掃除、退所準備
9:45	退所式
10:00～12:00	レクリエーション2
12:10	現地解散

【スタッフ役職】

総括： ハヤシ、タガワ

レク班長： キタムラ

食事班長： コウケツ

お楽しみ会&懇親会班長： ナカニシ

しおり班長： スヤマ

引率教員： 藤井桂子(国際戦略推進機構)

【今回の反省から次に引き継ぎたいこと】

- 野島を予約する際に、予約人数を多めに伝えておく。
- 宿泊者を正確に知る必要があるので、スタッフの欠席・途中参加を一括して分かるようにまとめる。
- 先に参加者ラインでレクの説明を送るとスムーズに進められる。

食事班 報告

文責 コウケツ

【メンバー】

ヨシイ、エシヤン、マツウラ、ハー、コウケツ(班長)

【概要】

1日目の夕食、2日目の朝食を用意する。今回は例年通りのイオン、武牛乳での買い出しに加え、初の試みとして、金沢八景にあるコストコも利用した。

【メニュー】

～夕食～

- ・ポークカレー（じゃがいも、玉ねぎ、人参、豚肉）
- ・野菜カレー（じゃがいも、玉ねぎ、人参）
- ・サラダ（レタス、水菜、きゅうり、トマト、コーン、ツナ）
- ・デザート（ティラミス）

～朝食～

- ・サンドイッチ（ジャム、ピーナッツバター、マーガリン、卵）
好きな具でお好みのサンドイッチを作る形式
- ・コーンスープ

【当日までの流れ】

- ・5/10 コストコ下見

アステージに必要になりそうな食材、食器類の写真を撮り、イオンや武で購入した場合と比較し、どの食材、食器類をコストコで調達するか決定した。また、事前配達サービスを利用するかも考えなければならない。（今回は利用せず、当日の朝に買い出し）

- ・5/16 第1回ミーティング

買い出しシートのチェックを主に行った。武との連絡係を決め、飲み物と食パンの発注を行った。8000円の追加料金で厨房を12時から利用可能だが、今回は払わず14時からの厨房入りに決定した。ただし、総括に冷蔵庫のみ13時から使用させてもらえるように頼まなければならない。



・5/19 第2回ミーティング

当日スムーズに動けるように当日の買い出しから野島到着までの流れを共有した。事前買い出しに行かなければならないもの、105備品の個数の確認をした。さらに、当日の買い出し分担を決め、ヘルプが必要なところは総括に頼み、食事班ではない人にも手伝ってもらうことにした。



・1週間前

当日の調理工程表を作り、誰が何を作るかを明確に分けた。また、イオン、コストコ以外での買い出しを行った。

【当日の流れ】

時間	全体	ふつうカレー (マツウラ、コウケツ)	ハラルカレー、 ベジタリアンカレー (ヨシイ)	サラダ (エシャン)	米 (アライ)	サンドイッチ (エシャン、サカシタ)	総括
10:00							
11:00		イオン組(金沢八景駅)コストコ組(並木中央駅)集合・出発					
11:30		イオン、コストコ買い物					
12:15				↓			
12:25	第一班 出発			↓			
12:30				↓			
12:45	最終班 出発			↓			武受け取り
13:00	キッチン 使用可能	買い出し班センター到着、キッチン入室、飲み物冷やす、調理器具確認、写真撮影					
13:30	全員センター到着	厨房使えない。配膳カウンター配置					
14:00	入所式	食事班、入所式全員参加					
14:30	レク開始			野菜洗う		ツナ缶あける	
15:00	武到着	野菜の皮むく		野菜ちぎる	お米計量・洗う	マヨと混ぜる	
15:30		野菜を切る		ボウルにうつす	お米炊く	ツナマヨ混ぜる	

16:00		肉炒める	炒める	サラダバー配置		朝食の準備 (卵をゆでてマヨと混ぜる)	
16:30		野菜炒める	煮る				
17:00	レク終了	煮る		ドレッシング配置			
17:30		カレー盛り付け テーブルセッティング テーブル拭き・ウェットティッシュ配置					
17:45	食事開始						
18:00		食事班、軽く片付け開始(炊飯器洗う、ボール等片付け)					
18:30	食事終了	片付け					
18:40							
19:15	お楽しみ会開始						
20:00							マヨと混ぜる
20:45	入浴開始						
21:00							
21:10	スタッフmeeting						
21:25	懇親会準備	食事班風呂					
21:40	懇親会開始						
23:00	キッチン使用禁止						
0:00	就寝						
2日目 6:30		食事班、起床					
7:00	スタッフ起床	朝食準備開始					
7:25		朝食配膳準備と参加者の席誘導を他のスタッフに促す	お湯わかすスープ配置				
7:30	全員起床	テーブル拭く・ウェットティッシュ、サラダバー、サンドイッチバー配置					
7:55		配膳					
8:00	朝食開始	食事班、食べつつ片付け開始					
8:45	退所準備	食堂片付け					
9:15	退所式、移動	残り食材・備品・その他記録					
9:30	レク	レク参加					
11:00	解散	お疲れ様です					

【次回に向けての反省等】

〈良かった点〉

- ・ コストコで食材を調達することによって具材も増え、コストも削減できた
- ・ 誰が何を作るかを事前に決めていたので、スムーズに調理が進められた
- ・ 買い物リストのおかげでスムーズに買い出しができた
- ・ 行列が長くなりすぎてしまう事がなかった
- ・ 2レクに初めから参加できた
- ・ サンドイッチを早めに作り始めた

〈反省点〉

- ・ テーブルが厨房から遠く料理を運ぶのが面倒だった
- ・ 食器用ふきんがなくて次の日の朝まで食器を片付けられなかった
- ・ 会員の人105にいないと今後はコストコを利用できない
- ・ おかわりができることを参加者があまり知らなかった
- ・ 飲み物がすぐ無くなっていた
- ・ コーン缶ではなく、コーンクリーム缶を買ってしまった

〈改善策〉

- ・ カウンターを使えるようにセンターと交渉できないか総括に頼む
- ・ 台ふきんと食器用ふきんを用意する
- ・ コストコ会員登録を個人ではなく団体として行う方法がないか確認する
- ・ 飲み物の本数はプラス4本にする



レク班 報告

文責 キタムラ

【メンバー】

パク、オオハシ、ミズノ、タジマ、イリヤマ、モリジリ、モリハラ、キタムラ（班長）

【レク内容】

1日目

アイスブレイキング

音楽に合わせて風船を回し、音楽が止まった時に風船を持っていた人が自己紹介をする。

2回目からは、前に自己紹介をした人の紹介をした後で、自己紹介をする。

誰がどこで何をしたゲーム

配られた3枚の紙に「誰が」「どこで」「何をした」を書き、グループで集める。それぞれ1枚ずつ引き、全体で発表する。

世界の大名作ゲーム

グループごとにお題の絵を真似したポーズをとり、写真を撮る。LINEのアルバムに投稿することで全員に共有し、一番上手く、面白く真似したグループに投票する。



2日目

障害物ゲーム

グループごとに4つの障害(10回回ってまっすぐ走る、風船割り、じゃんけん、パン食い競争)があるコースを2周する。1人1つの障害を担当し、早さを競う。



大縄

2分間で大縄を跳ぶ。2ラウンド行い、合計で最も長く続けられたグループの勝利。

【反省点など】

良かった点

- ・参加者が楽しんでくれていた。
- ・景品を多くの参加者にあげることができた。
- ・時間配分やレクの内容を臨機応変に変更した。

改善点

- ・リハーサルを行って、所要時間、必要なものなどについて確認する。
- ・スピーカーやマイクをあらかじめ用意しておく。
- ・アステージ開催前にも参加者懇親会をすれば、もっと仲良くなった状態からスタート可能だったのではないか。

お楽しみ会&懇親会班 報告

文責 ナカニシ



【概要】

今年はキャンプファイヤーが出来なかったのが代わりに縁日(射的、わなげ、ヨーヨー釣り等)をテーマとしたお楽しみ会を行った。

【スケジュール】

日付	実施したこと	備考
5/5	班長決め	
5/7	初ミーティング	
5/11	2回目のミーティング	議事録
5/14	3回目のミーティング	
5/21	4回目のミーティング	
5/22	しおり 作成	
5/24	買い出し1回目	Cando, ドンキホーテ
6/1	最終ミーティング、買い出し2回目	1回目の不足分+菓子

【新たな取り組み】

キャンプファイヤーができなかったため、代わりに縁日を行い、各店で一番スコアの高い人に景品をあげた。時間は短かったが留学生も日本人もみんな楽しんでくれた。



【良かった点】

- ・縁日というテーマがすぐ決まり、ミーティングを重ねたことでやる事が明確になり、早めに動けた
- ・買い出しを早めに行ったことで買い忘れ分を追加でき、看板作成などの作業が早めに行えた
- ・はっぴを借りる段取りが早めにできていたので受け渡しがスムーズだった
- ・縁日というのは新しい取り組みだったので不安もあったが、事前に流れを班員でしっかり確認していたので当日はスムーズに動けた

【反省点】

- ・装飾の材料の都合上レクの間に準備しなければならなかったが、そのことを事前に伝えておらずチーム編成に迷惑をかけた
- ・時間を把握できておらず長引いてしまって、その後の入浴に影響した
- ・お楽しみ会に力を入れた分懇親会のことがおろそかになり、コップやフォークを買い忘れたり、ケーキが足りなかったりした
- ・ごみの処理がスムーズにできなかった



【改善策】

- ・準備時間についてしっかり把握し、他の班と共有しておく
- ・お楽しみ会中のタイムキープ役を1人置いておく
- ・コップやフォークなどの備品の注文も忘れないようにする
- ・飲み残し対策をしておく

しおり班 報告

文責 スヤマ

【メンバー】

スヤマ(班長)、ホリゴメ、マツオカ、イワサキ、ハー

【スケジュール】

5月15日 しおり班第1回meeting
22日 各班からしおり原稿の受け取り
28日 編集
29日 印刷、組作業
30日 ホッチキス止め
30日 105ミーティングでスタッフにしおり配布

【反省点と改善策】

- Publisher(簡易DTPソフトウェア)を自分のパソコンに入れられる人がほとんどいなかった
⇒次回のアステージではWordで元となるテンプレートを作成する
- 動き出しが遅く、班の人以外にも協力を仰ぐことになった
⇒遅くとも1週間半前から編集することが出来るようにする

【成功点】

しおり班は当日までに基本的な仕事が終わるため、アステージ当日は柔軟に色々な班のサポートをすることができた。また、今まで一人に負担が偏っていたという問題を解決することが出来た。



第22回 Astage Camp 2018 秋

ナカニシ サキ ・ Ngan Ha Truong Thanh



【概要】

日時：2018年11月17日(土)～18日(日)

場所：横浜市野島青少年研修センター

参加人数：57人（留学生：37名、一般学生：19名、教員：1名）

参加費：2,000円

【当日までのスケジュール】

・夏休み中

宿泊申し込み、班決め、大まかな内容決め、ポスター作成、キャンプファイヤー申込

・1か月前

野島ミーティング

・2週間前

参加者名簿送る

・1週間前

しおり完成

【参加者一覧】

	国/地域		国/地域
1	ベネズエラ	20	アメリカ
2	インド	21	ブラジル
3	ブラジル	22	フィンランド
4	コロンビア	23	ハンガリー
5	オーストラリア	24	ハンガリー
6	アメリカ	25	イギリス
7	ベラルーシ	26	オーストラリア
8	ホンジュラス	27	アメリカ
9	ドイツ	28	エジプト
10	ブラジル	29	デンマーク
11	台湾	30	韓国
12	ベトナム	31	香港
13	日本	32	モンゴル
14	日本	33	台湾
15	日本	34	アメリカ
16	台湾	35	台湾
17	トルコ	36	イギリス
18	オマーン	37	アメリカ
19	中国		

105スタッフ

1	アライ ウタク	11	イリヤマ ミヤカ
2	モリハラ ヨシヒロ	12	コウケツ マナ
3	イワシタ トモヒロ	13	ナカニシ サキ
4	タガワ ジョウ	14	ミナガワ カヤ
5	コダマ ダイスケ	15	キタムラ アヤノ
6	モリジリ ユウタ	16	ハカマダ モモコ
7	サカシタ タクロウ	17	マツオカ イズミ
8	Thu	18	イワサキ ウイ
9	Eashan	19	Ngan Ha
10	タジマ レナ		

【当日スケジュール】

<1日目>

12:10 横浜駅 集合

12:20 京急弘明寺駅 集合

14:00 入所式

14:30 レク開始

17:00 夕食

18:00 キャンプファイヤー開始

20:00 入浴
21:30 懇親会
24:00 就寝

<2日目>

7:30 起床
8:00 朝食
9:30 退所式
9:45 レク開始
12:00 解散

【スタッフ役職】

- ・ 総括
ナカニシ サキ ・ Ngan Ha Truong Thanh
- ・ レクリエーション班（キャンプ中のレクリエーション1・2を担当）
イワシタ トモヒロ
- ・ キャンプファイヤー班（キャンプファイヤーの際のレクリエーションを担当）
モリハラ ヨシヒロ
- ・ 食事班（夕朝食の買い出し、調理を担当）
イリヤマ ミヤカ
- ・ しおり班（しおりを作る、食事班の補佐）
ミナガワ カノ

引率教員： 藤井 桂子（国際戦略推進機構）



レクリエーション班 報告

◎班員紹介

Tomohiro Iwashita (班長), Momoko Hakamada, Jo Tagawa, Eashan, Ui Iwasaki

◎レク内容

1日目

14:00 入所式

14:30 第1レク開始

① アイスブレイキング

- ・風船を回し、音楽が止まった時点で風船を持っている人が自己紹介した。
- ・連想ゲーム

15:10

② 1レク：クイズ

- ・ポイント制、ポイントをBETできるようにした。

15:50

③ 1レク：ジェスチャーゲーム

- ・パワーポイントでお題を出してジェスチャーゲームをした。

16:30 第一レク終了

2日目

9:30 退所式

9:45 第2レク開始



④ 2レク：しっぽ取り

ドッチビーが野島で借りられず、急遽しっぽ取りに変更したが、盛り上がっていた。

10:20

⑤ 2レク：障害物レース

- ・各チーム全員が参加できるようにした。
- ・グルグルバット、借り物競走、ボール入れ等

11:30 第二レク終了

◎反省など

良かった点

- ・1日目と2日目で班のメンバーを変えたので、様々な人との交流が可能になった。
- ・全員に景品を用意することができた。
- ・2レクのシッポ取りは、急遽実施したが、臨機応変に行うことができた。

反省点

- ・レク全体の流れを、班員全員で共有しきれていなかった。
- ・英語での説明が不十分で、留学生達が時々混乱していた。
- ・2日目に走る系のレクが多く、疲れてしまった人もいた。

改善点

- ・一回は、レク班で通しデモンストレーションをすべき。
- ・秋のウェルカムパーティーが終わったらすぐに準備に取り掛かるべき。

◎予算

- ・お菓子代 8100円
- ・飲み物代 1300円
- ・レク準備代 3000円



食事班 報告



【メンバー】

◎Miyaka Iriyama
・Ngan Ha

・Izumi Matsuoka
・Rena Tazima

・Daisuke Kodama
・Bui Thu

【概要】

1日目の夕食と2日目の朝食を用意する。今回はイオンとコストコで食料を調達した。

【メニュー】

<夕食>

- ・バターチキンカレー（じゃがいも、タマネギ、にんじん、鶏もも肉）
- ・ハラルカレー（じゃがいも、タマネギ、にんじん）
- ・サラダ（ロメインレタス、水菜、キュウリ、トマト、ツナ、卵）

<朝食>

- ・コストコのパン（マフィン、ミニデニッシュ、パンオデショコラサッゲール、マイクロワッパン）
- ・お味噌汁
- ・2日目のカレー

【当日までの流れ】

-2018.10.18.水 第一回ミーティング

今回は参加者にムスリムが多いため、ポークカレーからチキンカレーへの変更を検討した。朝ごはんは例年通り食パンとハム、チーズが良いのではないかと意見が出た。コストコの下見と買い出しの日程を決める。材料の分量と作り方を調べた。

-2018. 10. 25. 水 第二回ミーティング
朝ごはんはコストコのパンにすることに
決定。今回は予算が少ないため、タクシ
ー使用をイオンかコストコのどちらかに
してコストを抑えたい。



-2018. 10. 31. 水 第三回ミーティング
買い物リストを作成。前のアステージの
リストのコピーから分量を調整したが、
参加人数が前回より少ないため、検討する。

-2018. 11. 07. 水 第四回ミーティング
参加者のうちハラルの人が7人(そのうち肉もダメなのが1人)になった。買い物リス
ト作成の続きと105の備品でまかなえるものを確認した。

-11. 17追記

牛乳アレルギーの人の確認漏れが発覚、朝からラインで聞く。
大量でなければ大丈夫とのこと。

-2018. 11. 14. 水 第五回ミーティング
当日の買い出し及び調理の分担をした。買い出しは、食事班で間に合うためヘルプ
不要になった。

【当日の流れ】

1日目

- 10:00 イオン金沢八景店集合
- 11:00 会計済商品をサービスカウンターに持っていき、受付完了(ぎりぎりだった)
- 12:15 イオン班野島到着
- 13:00 コストコ班野島到着
- 14:00 キッチン入室、イオンの車到着(入所式は欠席)
- 15:30 ある程度調理終わり
- 16:00 近所の八百屋とファミマにて買い足し
- 17:10 食事開始
- 18:00 片付け、おにぎり握る
- 19:30 食事班片付け完了、キャンプファイヤー参加
- 21:25 朝ごはんのパン切る

2日目

- 7:00 食事班準備開始
- 9:00 参加者全員を部屋に帰す
- 9:30 片付け開始
- 10:00片付け完了

【次回への引き継ぎ事項】

<イオンの申し込みについて>

- ・イオンの買い出しリストが完成次第、イオン金沢八景店に電話、サービスカウンターに繋いでもらう。
→①イオンでの買い出し品の内容（レク班、懇親会班の分もチェック）②時間指定（今回は12時から3時の枠）③WAON会員になること④野島公園の場所を電話で伝える。
- ・当日は11時までに手続きを済ませる。手続きは記入が多いので、10時40分には会計を済ませてサービスカウンターに行くといい。
- ・電話した人がイオンの会員登録をする。
- ・今回は2時ぴったりに配送車がきたためちょうどよかったが、何時に来るかわからないため注意が必要。

<良かった点>

- ・バターチキンカレー、ハラルカレー共に余らなかった。ハラルカレーは「0歳からのカレー粉」を使用することを推奨
- ・ご飯もパンも余らなかった
- ・イオンの配送はコスパもよく負担を軽減できた
- ・コストコのパンにしたため、朝の準備が少なくて済んだ
- ・1日目の夜にある程度厨房の片付けをし終えていたので、2日目の片付けが楽だった

<反省点、改善点>

- ・紙コップ、紙皿が不足気味だった
→多めに購入する
- ・ウェットティッシュなど、持っていく備品が多すぎて持ち帰るのも大変だった
→使う備品の個数を見極める
- ・買い出しリストに曖昧なところがあって買い出し当日慌しくなった
→買い出しリストを最優先する
- ・肉がもう少し多くても良かった
- ・コーヒー、氷を導入してみてもどうか



しおり班 報告

【班員】

Kaya Minagawa (班長)、Ayano Kitamura、Takuro Sakashita

【活動内容】

アステージキャンプの日程や内容を記載したしおりを作成・印刷・配布を行った。今回はWordを使用して一から作った。総括・各班にしおり作成マニュアルを共有し、それぞれの連絡事項についてのしおりの作成を依頼した。開催1週間前までに各班から原稿を回収し、すべての原稿を一冊の冊子にまとめて編集した。開催3日前にスタッフ用のしおりを印刷・配布し、前日に参加者用のしおりを印刷、当日に野島青少年センターにて配布した。また、キャンプ当日は、食事班と合同で食事の準備を行った。

【良かった点】

- ・ Wordでも十分作ることができた。
- ・ 各班が期日までに原稿をしっかりと提出してくれた。
- ・ 当日にほかの班（特に食事班）の手伝いをできた。

【反省点】

- ・ しおり作成マニュアル通りにあがってこない班があった。
- ・ カラーや複雑なイラストをつけた班があり、シンプルなイラストに直す必要があった。

【改善点】

- ・ 直前まで部屋割り等の変更があったので各班との連携をとる。
- ・ 作成について資料を共有するだけでなくきちんと説明してから行うべきだった。そうすれば修正の手間が省けた。



The image shows a page with a decorative border of leaves and berries. In the center, it says "ASTAGE CAMP 2018 AUTUMN" and has a "NAME:" label with a blank box. To the right, there is a "タイムスケジュール" (Time Schedule) section with two columns of text listing activities from 12:10 to 12:00. Below the schedule is a small cartoon illustration of a character. To the right of the schedule is a "2REC:Obstacle race" section with a box containing instructions for a relay race, including steps 1 through 6 and a "Caution" box with a warning symbol and text: "Don't do anything dangerous, for example pushing other people. We prepare something special for top 3 teams!!!".

キャンプファイヤー班 報告

【メンバー】

Yoshihiro Morihara (班長), Yuta Morijiri, Mana Koketsu, Maki Takayanagi, Utaku Arai

<キャンプファイヤー>

【概要】

- マイムマイムダンス
- ギター演奏
- マシュマロ焼き&スモア
- 火と音楽を楽しむ

【良かった点】

- キャンプファイヤーの準備、火付け、片付けを野島公園の方に頼んだ。
- スモア、マシュマロがおいしかった。
- マイムマイムダンスを参加者も踊れ、全員で楽しむことができた。



【反省点】

- 焼きマシュマロを箸で作ることにしていたが、箸では手が熱すぎた。
- スモアの作り方の説明不足だった。
- キャンプファイヤーで服に臭いがつくことは参加者に伝えるべきだった。
- 飲み物を準備していなかった。
- 座る場所を準備していなかった。

【改善策】

- 焼きマシュマロには長い棒を準備する。
- スモアの作り方は事前に参加者LINEで伝えておくべきだった。
- 飲み物、ブルーシートをキャンプファイヤーには持っていくべきだった。
- 板チョコを一口大にして用意しておくべきだった。



<懇親会>

【概要】

- お菓子、飲み物の購入
- テーブルの準備
- 懇親会後の片付け
- 懇親会前に注意点をアナウンスする

【良かった点】

- 飲み物の不足や過度な余剰がなかった。
- お菓子も個包装のものを多く買うなどしたため、テーブルに分配しやすかった。
- 野島青少年研修センターから苦情がくることがなかった。
- 静かにしなくてはいけない場所で、うるさくするような参加者が出なかった。
- 飲み残しを入れる容器を用意したため、ビニール袋から液体が漏れることがなかった。
- 備品の忘れ物がなかった。

【反省点】

- 懇親会の注意点のアナウンスで読み上げる原稿を用意していなかった。
- 参加者が他団体の宿泊者に不適切な接し方をしてしまった。

【改善策】

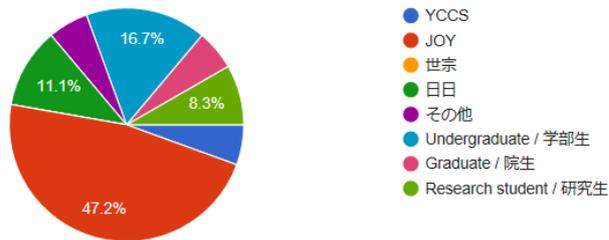
- 楽しみつつもスタッフは参加者の行動をみるようにしておく。
- 懇親会の注意点の原稿をこれから用意しておく。



参加者アンケート 集計結果

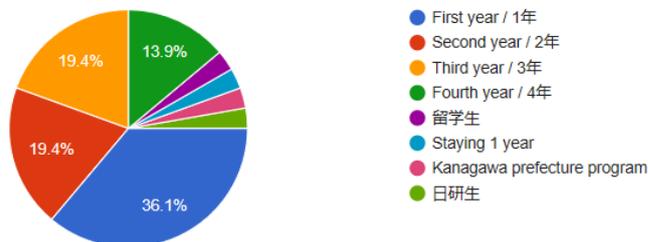
Faculty or Program / 学部 又は プログラム

36 件の回答



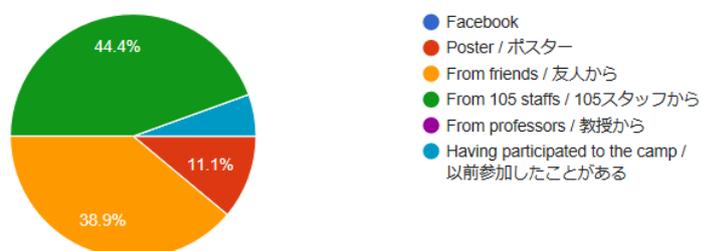
Year / 学年

36 件の回答



How did you know this event? / どのようにしてこのイベントを知りましたか?

36 件の回答



【参加者コメント】

- 最初は帰りたと思っていたけれど、過ごしてみればとても楽しかった。留学生の友達ができたので満足。
- 最初はみんなを知らなかったのですが、ちょっと心配していた。でもみんなと一緒にゲームをしたり、話したりしたら、すぐ仲良くなった。いろんな国の友達を作れるし、一緒に風呂に入ったりもして本当に楽しかった。そしてスタッフのみんなが真面目に準備したのはありがとう！

国際教育センター105 2018年度の主な開催イベント及び活動

編集 タガワ ジョウ

【105の普段の様子と来室者について】

交流、勉強、相談、日用品の利用など、様々な目的で105が利用されています。平日は11:30から14:30まで、シフト制で105スタッフが常駐しています。

来室者数： 2018年度 春学期 685人

秋学期 656人

来室目的： 春学期 交流482人 勉強22人 質問64人 レンジ62人 図書7人

その他(イベント申込・アンケートなどを含む)48人

秋学期 交流425人 勉強32人 質問30人 レンジ100人 図書12人

その他(イベント申込・アンケートなどを含む)57人



【年間行事スケジュール】

4月 春Welcome Party

6月 春アステージキャンプ

7月 BBQ Party

10月 秋Welcome Party

11月 秋アステージキャンプ

不定期 Culture Night

毎週火曜日 スペイン語を楽しむ会

【4月 春Welcome Party】

4月19日開催 参加人数182人

4月に入学する留学生・日本人学生と在籍生を対象にした歓迎会。年に2回行われるパーティーでは、季節に合わせた装飾の中でゲームや食事、交流を楽しむことができる。この春のパーティーでは、端午の節句をテーマにした鯉のぼりの装飾を行った。また、参加者同士の会話のきっかけになることを願って、レクリエーションでは「名前ビンゴ」を行った。これは、数字の代わりに参加者の名前を用いたビンゴで、大いに盛り上がった。



【6月 春アステージキャンプ】

6月2-3日開催 参加人数73人

金沢区にある研修センターを借りた毎年恒例のキャンプ。参加者は国籍を問わず時を共に過ごす中で互いの仲を深めていく。春のウェルカムパーティーで知り合った人たちとさらに仲良くなる事が出来る。



【7月 BBQ Party】

7月7日開催 参加人数65人

キャンパス内の野外音楽堂で毎年行われるバーベキューイベント。バーベキューだけではなく様々なゲームやレクリエーションで夏を楽しめる。今年はスイカ割りとお物の竹を使って準備した流しそうめんをし、とても好評だった。また、水鉄砲を用いたサバイバルゲームも行い、大いに盛り上がった。



【10月 秋Welcome Party】

10月16日開催 参加人数156人

秋学期に入学してきた留学生と、在学生在が交流するための歓迎会。今年は参加者の会場への誘導方法などを見直し、スムーズに案内することが出来た。参加者同士会話が盛り上がっている様子が見られた。



【11月 秋アステージキャンプ】

11月17-18日開催 参加人数57人

春と同様、一泊二日の交流キャンプ。レクリエーションや食事を通して友達の輪を広げ、交流を深めることが目的。今回はキャンプファイヤーを行い、全員で踊ったり歌ったりして盛り上がった。また、食事班の作ったカレーが好評であった。キャンプ後には皆が仲良くなっていた。

**【1月 International Food Party】**

1月9日開催 参加人数86人

留学生が手料理を振る舞うパーティー形式のイベント。いろいろな国や地域の料理を食べる機会をつくるとともに、交流を深めることが目的。今年も10か国(地域)のバラエティに富んだ料理を提供した上、料理を出すタイミングを調節できたので、大勢の人に料理を食べてもらえた。



【不定期 Culture Night】 7月11日、11月14日、12月12日開催 参加人数各回20人程度

今年からスタートしたイベントで、留学生に日本の文化に触れてもらうことと日本語学習を目的に、国際教育センターの教室にて開催。イベント後に留学生からは、新しい発見があった、日本語の使い方の勉強になった、日本人に言葉の意味を教えてもらえてよかった、といった声が聞かれた。



【スペイン語を楽しむ会】 毎週火曜お昼休み開催 参加人数各回20人程度

火曜の昼休みはスペイン語圏の留学生が主体となり、関心のある日本人学生や留学生にスペイン語を教える時間になっている。今年の秋学期からスタートし、105は開催場所の調整や広報活動を行った。本物のスペイン語を学べるので、毎回教室は満員状態の人気である。

